



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部管掌

(氏名) 千村 岳彦
(氏名) 井坂 俊達

TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	792	△3.7	191	△9.4	220	△7.3	144	△3.3
27年3月期第3四半期	822	5.3	211	17.0	237	17.4	149	21.7

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 144百万円 (△2.5%) 27年3月期第3四半期 148百万円 (1.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	40.86	—
27年3月期第3四半期	42.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
28年3月期第3四半期	2,190	—	1,739	—	79.4	—	492.97	
27年3月期	2,618	—	1,654	—	63.2	—	468.94	

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 1,739百万円 27年3月期 1,654百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,030	△6.4	210	△27.0	250	△23.2	160	△21.3	45.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	3,570,000 株	27年3月期	3,570,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	41,595 株	27年3月期	41,503 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	3,528,457 株	27年3月期3Q	3,528,529 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、期後半にかけて中国では景気減速が鮮明となり、資源価格の大幅下落と相まってアフリカ経済も混乱し、東南アジアについても現地通貨の下落などの影響から経済成長は鈍化しました。また、国内経済につきましては、政府による金融政策を背景に雇用の回復が進み、個人消費は底堅い動きとなっており緩やかな改善傾向にあります。国内中古車登録台数は前年同期比で減少傾向となり、日本の中古車輸出台数は平成27年9月より前年同期比で激減する結果となりました。

このような状況下、当社グループは当社商品を組み込んだプラットフォームの利用拡大を企図し、特にシステム業務支援における新規顧客の開拓に注力しましたが、当社グループオークションへの出品台数減少を補うには至りませんでした。

再販業務支援について、当社グループオークションへの出品台数は、その出品車両が新興国等にて選好されるものを主力とし、ゆえに為替市場における円安傾向の調整や新興国経済の変調の影響を受け、更には大手オートリース会社の再編の動き等の影響もあり、第2四半期に引き続き第3四半期においても前年同期対比で大きく減少しました。

システム業務支援においては、売上及び売上原価の双方が嵩む一時開発案件の受注よりもシステムの継続利用を期待できる新規顧客への拡販により一層注力いたしました結果、売上高及び売上原価が減少しました。新規顧客は増加いたしました。期初計画のシステム利用者数には達せず、売上及び粗利益ともに前期比で大幅に増加する見通しながらいずれも期初計画を下回り、再販業務支援の不調を補うこともできませんでした。

再販業務支援売上は287,313千円で前年同期比17.0%の減収となり、システム業務支援売上は505,208千円で同6.0%の増収となりました。これらを合わせた当第3四半期連結累計期間における売上高は792,522千円で同3.7%の減収となりました。原価については、再販業務支援において固定費部分が多く、出品台数減に伴い大きく削減することが困難であり、更に一部ヤード移転によるコスト増及び一時的な移転費用が発生する一方、システム業務支援においては一時開発案件の受注減によって対応原価が発生せず、売上総利益としては526,587千円と前年同期比並みとなりました。販売費及び一般管理費では、営業拡大に伴う人件費及び営業関連諸経費の増加により335,271千円と前年同期比6.4%増となりました。

以上の状況から利益面は、営業利益で191,316千円と前年同期比9.4%の減益、経常利益で220,086千円と前年同期比7.3%の減益となり、当四半期純利益で144,158千円と前年同期比3.3%の減益となりました。

なお、当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,138,607千円となり、前連結会計年度末に比べ555,675千円減少いたしました。これは主に有価証券が500,055千円増加したものの、現金及び預金が1,012,292千円減少したものであります。固定資産は1,051,510円となり、前連結会計年度末に比べ127,197千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が119,513千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,190,117千円となり、前連結会計年度末に比べ428,478千円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は197,410千円となり、前連結会計年度末に比べ522,864千円減少いたしました。これは主に営業未払金が406,289千円減少したことによるものであります。固定負債は253,311千円となり、前連結会計年度末に比べ9,640千円増加いたしました。これは役員退職慰労引当金が2,956千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、450,721千円となり、前連結会計年度末に比べ513,224千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,739,395千円となり、前連結会計年度末に比べ84,746千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当が59,984千円発生したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が144,158千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.4%（前連結会計年度末は63.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月1日に公表いたしました数値を変更しております。詳細につきましては、平成28年1月20日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,401,905	389,612
売掛金	84,255	78,119
営業未収入金	39,120	18
有価証券	135,545	635,600
たな卸資産	2,888	640
その他	30,567	34,616
流動資産合計	1,694,282	1,138,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	193,009	200,797
減価償却累計額	△70,571	△76,413
建物及び構築物（純額）	122,437	124,383
車両運搬具	9,978	9,978
減価償却累計額	△4,415	△5,804
車両運搬具（純額）	5,563	4,173
工具、器具及び備品	98,077	101,383
減価償却累計額	△71,812	△78,520
工具、器具及び備品（純額）	26,265	22,863
土地	120,430	129,691
有形固定資産合計	274,696	281,111
無形固定資産		
投資その他の資産	85,205	108,098
投資有価証券	283,207	402,721
保険積立金	228,474	202,626
その他	52,729	56,951
投資その他の資産合計	564,411	662,300
固定資産合計	924,313	1,051,510
資産合計	2,618,595	2,190,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,675	11,060
営業未払金	528,695	122,405
未払法人税等	85,912	11,496
賞与引当金	15,787	13,606
その他	73,204	38,842
流動負債合計	720,275	197,410
固定負債		
役員退職慰労引当金	149,469	152,425
退職給付に係る負債	39,069	43,540
資産除去債務	5,850	5,979
その他	49,282	51,364
固定負債合計	243,671	253,311
負債合計	963,946	450,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	1,165,139	1,249,313
自己株式	△18,292	△18,411
株主資本合計	1,529,521	1,613,576
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	114,407	121,656
為替換算調整勘定	10,720	4,162
その他の包括利益累計額合計	125,127	125,819
純資産合計	1,654,649	1,739,395
負債純資産合計	2,618,595	2,190,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	822,845	792,522
売上原価	296,349	265,934
売上総利益	526,495	526,587
販売費及び一般管理費	315,261	335,271
営業利益	211,234	191,316
営業外収益		
受取利息	258	556
受取配当金	6,046	6,380
持分法による投資利益	17,619	13,096
受取賃貸料	1,284	1,784
受取和解金	-	2,900
その他	1,024	4,188
営業外収益合計	26,233	28,906
営業外費用		
保険解約損	132	136
営業外費用合計	132	136
経常利益	237,335	220,086
特別利益		
固定資産売却益	1,592	-
特別利益合計	1,592	-
特別損失		
固定資産除却損	0	1,823
特別損失合計	0	1,823
税金等調整前四半期純利益	238,928	218,262
法人税、住民税及び事業税	88,173	69,891
法人税等調整額	1,673	4,212
法人税等合計	89,847	74,104
四半期純利益	149,081	144,158
親会社株主に帰属する四半期純利益	149,081	144,158

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	149,081	144,158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,299	7,248
為替換算調整勘定	559	△1,315
持分法適用会社に対する持分相当額	1,251	△5,241
その他の包括利益合計	△488	691
四半期包括利益	148,592	144,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	148,592	144,850

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであるため、セグメント情報の開示を省略しております。